



碧南市民病院 ほほえみ



NO.63

令和元年7月1日発行

発行：碧南市民病院

病院長 亀岡 伸樹

基本理念

碧南市民病院は、「温かな心のこもった医療」の提供を病院の基本理念として掲げます。

基本方針

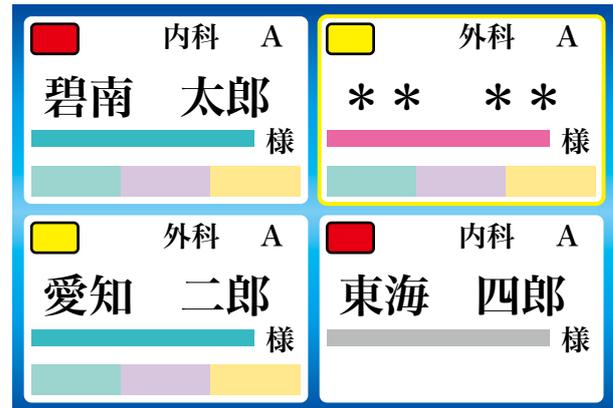
1. 医の倫理にもとづいて、すべての人に平等に人格、権利を尊重して、心のこもった医療を行います。
2. 質の高い医療を提供します。
3. 安心の医療、心穏やかな医療を提供します。
4. 救急医療、地域医療機関連携の推進をします。
5. 健全な運営、管理を行います。

ナースコールシステム更新しました

2019年4月から新ナースコールシステムに更新となりました。
ナースコールに加えて、病室前の廊下表示灯、病室内のベッドサイド表示器、離棟検知システム等を導入しました。



病室前の廊下表示灯は必要なとき以外は、患者さんのお名前が表示されないようにプライバシー保護を重視しております。



表示器は、人感センサーにより、近づくとイメージ写真と病室が表示されます。画面をタッチするとお名前が表示されます。お名前の表示を希望されない方は*で表示されます。

病室内のベッドサイド表示は、今までベッドにつけていたお名前の表示からタブレット型でお名前を表示して確認するものへ変更となりました。



新任医師紹介



①名前(かな) ②所属 ③前任地 ④ひとこと(抱負など)

- ①大池 東(おおいけ あずま)
- ②眼科
- ③名古屋大学附属病院
- ④碧南地域の皆様の眼の健康に役立たせていただくように、日々診療に尽力させていただきます。

病院へのご寄附 心よりお礼申し上げます

ご寄附いただきました皆様への感謝の意を込め、一部ではありますが、ご芳名を掲載させていただきます。

寄贈品は患者さんのために有効活用させていただきます。



《本》



《絵画》

ご芳名	寄贈品目	寄贈日
磯貝 頼雄 様	本8冊	平成30年6月
芦澤 登 様	絵画	平成30年8月

はしか(麻疹)、風疹(三日ばしか)が流行

■ 予防接種の機会を逃さず、定期接種(無料)を忘れずに! ■

はしか(麻疹)、風疹(三日ばしか)は、それぞれのウイルスによって、皮膚を中心に症状が起こる感染症です。はしかは冬の終わりから春にかけて、風疹は冬から初夏にかけて患者数が増加します。どちらも乳児期後半から学童期の子どもに多い疾患でしたが、乳幼児期に予防接種を受けていない子どもが増えたために感染が多くなっている…近年の傾向です。原因の一つは、ワクチンの本来の接種回数(1歳以上で2回のワクチン接種が推奨)が守られていないこと。そしてもう一つは、はしかにかかる子どもが減ってきたために免疫を得る機会が減ったことと考えられています。

特に都市圏では風疹の報告が続いており、2019年においては30～50代の男性が中心に報告されています。妊娠中の女性(特に妊娠20週頃まで)が風疹ウイルスに感染すると、先天性風疹症候群(CRS)の子どもが生まれてくる可能性があるため、注意が必要です。

そこで、厚生労働省はこれまで風疹の定期予防接種をうける機会のなかった1962年(昭和37年)4月2日～1979年(昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性に対して、第5期の定期接種を行うこととなりました。対象となる男性は、2022年3月末までの間、市区町村により送付されるクーポン券を使用すれば、原則無料で抗体検査及び定期接種を受けられるようになります。

ワクチンで予防ができる感染症において、1.自分がかからないようにすることで、2.流行を防ぎ、3.ひいては根絶をめざすことができるものもあります。無関心であったり、「忙しい」、「面倒くさい」などと思っている方にも、「One for all, all for one」の精神で、自分のためにする事が、周りの人の、さらには社会のためにもなることを知っていただき、多くの方が予防接種を受けていただきたいと思います。それが、みんなのためになりますから。

H31 3/13 防災訓練(トリアージ訓練)

平成30年度2回目の防災訓練です。シェイクアウト(地震の揺れから命を守るための動作)訓練やトリアージ(大勢の負傷者を重症度などで分類し、治療の順番を決める)訓練を行いました。医師や看護師などの医療職



はじめ事務職員や協力企業のみなさんも合わせて約70人が参加し、患者役と判定する側に分かれて、トリアージ・タグを記載し、患者役の手首に付けていました。

R01 5/15 平成31年度 ふれあい病院フェスティバル

「知っていますか自分の体 みんなで受けよう健康チェック」をテーマにふれあい病院フェスティバルを開催しました。骨密度や筋力測定、歯科医師によるお口の健康チェックから医師や栄養士への相談も気軽に出来るとあって、多くの方が参加してくれました。



H31 3/14 ホワイトデースペシャルロビーコンサート

テノール歌手のジギー・ラテガさんとピアノ奏者の藤井ミチエさんによるホワイトデースペシャルロビーコンサートを開催し、患者さんや職員が大変癒されました。



H31 4/26 春のお茶会

今年も春のお茶会を開催し、入院患者さんや来院された方々にお茶とお菓子でおもてなしをしました。



R01 5/16・17 春のバラ展

K.I.ローズさんによる春のバラ展が開催され、バラを贅沢に使用した豪華なフラワーアレンジメントが廊下に並び、院内を華やかにしてくれました。



向こう3か月間の行事予定

日時	行事名	場所
7月22日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「だれでもできる食事療法のコツ」	講義室(2階)
7月25日(木)	小学生病院体験ツアー	
8月26日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「あなたが変わる運動のコツ」	多目的研修室(2階)
9月11日(水)	がん征圧月間(看護フェスティバル)	エントランスホール
9月30日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「合併症を防ぐカギ」	講義室(2階)

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。

最新の情報はホームページ (<http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/>)をご覧ください。



乳がん検診を 行います

10月の第3日曜日は
ジャパン・マンモグラフィー・サンデーです。
市民病院では、ピンクリボン運動に賛同し、
乳がん検診普及のために
乳がん検診を実施します。



- と き** 10月20日(日) 9時から12時
と ころ 市民病院
内 容 乳房X線写真撮影(マンモグラフィー)、
医師による視触診、自己触診法の説明
対象者 碧南市在住で昭和25年4月2日から平成2年4月1日生まれの女性
定 員 20人 ※申し込み多数の場合は抽選です。
料 金 1,400円 ※市発行の無料クーポン券使用できます。
申込み 9月2日(月)から9月13日(金)17時までに
市民病院医事経営課医事係 ☎(0566)48-5050

○ 入院支援センターを開設しました ○

平成31年4月より、「入院支援センター」が開設となりました。場所は、総合案内横「入院支援センター」が目印です。私たちスタッフは、予約入院が決まった患者・ご家族様へ安心して入院医療が受けられるよう、入院中に行われる治療や入院生活に関するオリエンテーションを、わかりやすく丁寧に説明させていただきます。また入院前の生活状況などをお聞きし、入院前から関わらせていただくことで、患者・ご家族様が安心して入院生活を送ることができるよう支援させていただきます。お気軽にお声かけください。